

アメリカに対する貿易収支がマイナスだったと中国。

2017年1月に誕生したアメリカの「トランプ大統領の影響」が早くも「中国の貿易収支に現れ始めた」ように見える。

◆あらゆる統計がデタラメと言われる中国だが、相手国のある貿易統計だけはねつ造できないので「信用してもよい」ということになっている、らしい。

2月の統計 中国は3年ぶり貿易赤字

中国税関総署が3月8日に発表した2月の貿易統計によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は91億ドル(約1兆円)のマイナスとなり、単月としては2014年2月以来、3年ぶりに貿易赤字に転落した、という。

輸出が前年同月比1.3%減の1200億ドルにとどまる一方、輸入は38.1%増の1292億ドルと急伸。中国政府の景気

対策を受け「鉄鉱石」や「原油」など原材料の輸入が伸びた。

《輸出入が大きく変動しやすい春節の時期》でもあり一過性の赤字とみられる。

しかし、中国の貿易収支が単月でマイナスなった程度では中国の貿易黒字を問題視するトランプ米政権の姿勢は変わりそうにないが「南シナ海問題」を巡って互いに空母打撃群を繰り出している両国が「貿易が黒字」だ、「赤字だ」と騒いでいるさまは何か不可思議だ。

